

第 2 回 釧路市中心市街地活性化協議会議事録

日 時：平成 21 年 9 月 7 日（月）10：00～11：15

場 所：道東経済センタービル 5 階 会議室

出席者：委員 23 名・オブザーバー 6 名・タウンマネージャー・事務局他 15 名

1．開会

事務局長より開会を宣す。

2．会長挨拶

第 2 回釧路市中心市街地活性化協議会開催に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、オブザーバーの皆様方を始め、構成員の皆様方には、公私共に大変お忙しいところ、ご出席を賜りまして誠に有り難うございます。

中心市街地活性化基本計画策定に向けての、商業を含めた核となる具体的な事業化への体制づくり、素案づくりを現在進めている状況にあり、12月までに地権者の確認調査を行ない踏み込んだ展開を進めて行く段階に入ってきました。

本日は、ハード整備の魅力を補完するものとして、ソフト事業の実施に伴う補正予算（案）並びに中心市街地活性化事業の検討状況等についてご提案させていただきます。

今後の基本計画の構築に向けてご参会の皆様方の忌憚のないご意見を賜りますようお願い申しあげ、簡単ですが、ご挨拶とさせていただきます

事務局長より、規約 13 条 3 項により会長議長となり、議案の審議に入る旨説明

3．議事

会長、議長により議事進行

（1）平成 21 年度補正予算書（案）について

議長より事務局へ説明を指示。

事務局より、資料に基づき説明された。

中心市街地における商業の活性化対策として、お店の人材並びに経営の基盤づくりも重要であり、ハード・ソフトを含め中心市街地活性化への一体的な推進を図るため、中心市街地の個店経営者を対象に商人塾を計画。

中心市街地活性化への事業主体である協議会において、釧路市の事業補助を受け実施する事となった。

つきましては、補正予算を組み進めて行きたいと思いますので補正予算と商人塾の事業概要をご確認頂きご承認をお願い致します。

事業予算、カリキュラム資料に基づき説明

総事業費 225 万円、参加費 15 万円、補助金 210 万円

議長より本件について議場に諮り、全会一致で承認された。

(2) 釧路市庁内プロジェクト検討内容について

議長

今年 1 月に釧路市で核事業の創出を目的として、庁内プロジェクトチームを設置し、検討して来ております。その検討結果が、まとまっておりますので、その報告を受けたいと思います。

そのあと協議会としての対応を協議したいと思います。それでは、釧路市より説明をお願い致します。

釧路市役所商業労政課 主査

まずは、庁内プロジェクトチーム発足の経緯について説明させていただきます。現在、中心市街地活性化基本計画の申請にあたり、事実上の国の認定要件の中核事業の創出が一つの課題となっております。その中核事業に関しては、この協議会で大瀧タウンマネージャーを中心に、再開発事業を念頭に検討を進められており、釧路市としても当然、これが第一候補であるというところではあります。基本計画を策定する市の責務として、まちづくりが動き出すきっかけとなる提案が何か出来ないかという思いから、中核事業の候補として短期的に事業化が可能な案件の可能性を検討することを目的として、経済部を中心とした関連四部からなる庁内プロジェクト（企画財政部、経済部、住宅都市部、空港港湾部プロジェクト）を立ち上げ、平成 21 年 1 月から 5 月にかけて検討を進めて参ったという経緯です。

釧路市では、迅速な核事業創出のため市有地を軸に検討。地権者としての立場で認定基本計画の中核事業として、河畔駐車場に民間事業の誘導の提案に至った。今後、北大通再開発事業との整合性を図りながら、採算性を含め中核事業として可能性を、まちづくり釧路と協議し検討を進めたい。

質問 委員（学識経験者）

説明にあった施設は、モデルとなった施設等があるのでしょうか。また、ウォーターフロントにおけるモデルとなる施設はありますか。

応答 釧路市役所 中心市街地活性化主幹

この事業は民間主体ということですから、利潤を生む商業施設も含めて考えていかなければならないという事ですから、現在、札幌の方に子供たちが遊べる施設と商業施設を融合させた施設があるということで、こういった施設も一つの案として提案致しました。ウォーターフロントの施設に関して、具体的な都市や例はありませんが、釧路川リバーサイドの優れた景観を生かした施設が望ましいということから、記載しております。

質問 議長

駐車場機能はそのまま残すということですね。1～2階に駐車場、その上階が施設ということですか。

応答 釧路市役所 中心市街地活性化主幹

現在、市の責務として、都市計画駐車場という中心市街地にある程度の規模の駐車場を確保することが必要であると考えておりますので、その機能は残すという原則で検討して参りました。はっきりとした絵は出来ていませんが、1階に駐車場、上階に施設といった施設の形態が望ましいと考えております。

質問 委員（商店街）

リバーサイド事業の河畔駐車場の件ですが、以前あった建物をみんな壊してオープン方式にして、建物よりも空間を重視し駐車場にするということで、みんな立ち退いたという経緯がありました。今度は、また施設を建てると思いますが、費用や採算、リバーサイドにふさわしい景観等、いろいろな条件が付くと思いますが、これとの整合性はどうなるのでしょうか。

応答 釧路市役所中心市街地活性化主幹

只今おっしゃった通り、30年前の話ですが、釧路市が事業主体となり、地下に駐車場、その上に公園等の施設をつくるという計画がありましたが、莫大な事業費が掛かるということで断念したという経緯があります。

今回は、先ほどの説明の通り中心市街地の核となる大きな事業がなく、認定要件が満たせないということがあります。この協議会では北大通の再開発事業を最優先に議論、進行しておりますが、これも、市としては最大のバックアップをしていく気持ちですが、再開発事業というのは、なかなか、年次的にもかなりの時間を要するという事から、先ほど言いましたように、地権者が釧路市である場所であれば、短期間に取り組める事業として想定できるということで、一つの提案として提示しました。今後、景観や採算等についての具体的な検討等は、この協議会でも一緒に検討して頂きたいと考えております。

議長

今回提案された内容は検討内容にあるように事業化にあたっての課題として、周辺施設との棲み分け、民間事業主体の確保、採算性があげられており、今後、釧路市としても、まちづくり釧路を含め実現性について更に検討の必要があると思いますが、協議会として現在、核事業として北大通再開発事業への地権者同意調査を12月まで進めている段階であり、その計画との整合性、採算性も含め、中核事業としての位置付けとして、必要性をまちづくり釧路の調査検討結果を踏まえ今後協議して行きたいと思っております。

質問 委員（医療福祉）

検討内容の中に旭小学校跡地の話題が出ていますが、この件は連合町内会でも話題になりました。

当初、市の考え方としては、高齢者向けのマンションでも建てようかというような構想があったと思いますが、住民説明会の中で、市の財政が非常に厳しいということから一画を全部売却してしまうということで、話題になりました。その地域の方とも話しましたが、民間に売却された跡の、近隣の商業地域への大きな影響が考えられます。もう一つは、地域住民の避難場所に指定されている場所であることから、その後の非難場所についての説明は全く無かったということから、相当な混乱があったと聞いています。ですから、その後の住民説明会が行われたのか、市民の意見を聞いて、内容に何らかの変化があったのかを伺いたい。

応答 釧路市役所 都市計画課長

説明会についてご説明させていただきます。

まず、町内会のご説明につきましては、用途地域の変更ということをお話をさせて頂きましたが、その際に、町内会の方々から非難施設の確保等の要望が出てきておりました。避難施設の確保について内部で協議をし、先週、各町内会の会長に集って頂き、あらためてご説明をさせて頂きました。売却について、避難施設について配慮したいという説明をし、ご理解を頂けたと考えております。

山本議長より本件について議場に諮り、全会一致で承認された。

（３）中心市街地活性化事業推進状況について

議長

釧路商工会議所専務理事並びにタウンマネージャーより、説明を求めた。

専務理事

概略を説明させていただきます。

この中心市街地活性化協議会で行われていますのは、釧路市中心市街地活性化基本計画骨子案に挙げられております、「まちなか観光ゾーン」「まちなか居住ゾーン」「魅力と活力ある商店街の形成」を目指して、北大通を中心とした活性化の議論を現在まで進めてきているところです。

空き店舗・空きビルの再生を単体で進めるという内容では、集客効果が少なく、効果的な位置を捉えたゾーン開発が必要であり、中心市街地の再生にこのような事が必要不可欠であり、核となる求心力の回復を目指した再開発事業に向け、地権者への意向調査を現在進めております。この事業の調整と同時に環境基盤整備へのハード事業、または、即効性のあるソフト事業を含めて事業の検討をしているところです。これらの事についての詳しい業務内容については、大瀧タウンマネージャー

が主体となり頑張っておりますので、途中経過を含めて報告をさせていただきます。

大瀧タウンマネージャー

資料により説明

質問 委員（医療福祉）

北大通の交通関係の件ですが、9月24日から、北大通9丁目から13丁目の両側の区間で一方通行の全面解除をする事に決定していますから、これから調整というのは違うのではないのでしょうか。

応答 タウンマネージャー

一方通行の全面解除は存じています。それを含めて北大通両側の駐車帯の検討しており、それについての課題が数多くあり、その課題をもう一度、商業部会で議題に取り上げていきたいと考えております。

議長より本件について議場に諮り、全会一致で承認された。

（４）その他

釧路川リバーサイドフェスタ2009について

委員（市民団体・まちづくり）

わっと小林委員より「釧路川リバーサイドフェスタ2009」事業企画書に基づいて説明された。

意見 委員（観光・交通）

大変素晴らしい企画で、わくわくする感じが致します。以前に話しましたが、ラッコのくうちゃんが88日間幣舞橋にいて、事業費ゼロであれだけの賑わいと街の活性化をはかられ、新聞報道にもありましたが、相当の経済効果がありました。

何かこういったものがあると市民は集り、そこに賑わいが出来ると活性化に繋がっていくという、いい見本だと考えます。特に今、街の中が冷え込んでおり、今回のように企画されましたが、こういう事こそ継続していく事で活性化し中心市街地が蘇って来ると思います。

霧フェス、港祭り、どんぱく祭りには、あれだけの人が集まって賑わい、みんな楽しんでいる。このようなことから、事業費を市民に一人あたり千円ずつでも負担してもらえば大きなお金が集まる。市民みんなで盛り上げようという事を、どこかで発信し、協賛をして頂いて事業費をつくり、賑わいをつくりあげていかないと、いつまでたっても賑わいができない。今回のようなイベントを季節ごとに開催して欲しいし、続けて頂きたいです。

質問 委員（観光・交通）

空きビル再生ということに、ベスト電器跡ビルに協議中ということですが、認識不足かもしれませんが、丸井今井やKOMやホテル跡等の情報が、わからないので、この機会に進行状況や情報を教えて頂きたいです。

応答 タウンマネージャー

単体の再生では、集客力は付かないだろうということで、面的な捉え方で再開発事業という提案をして、調査事業を行っているところです。

今、おっしゃった部分は、再開発に入る部分や入らない部分等いろいろあります。地域をはっきり言える部分と、言えない部分がありますが、ある一部では再開発事業に関連して立ち上げて行けるであろう部分もあります。先ほどのベスト電器ビルに関しては、まだ報告に至るまでではないので、打ち切るということではなく模索して行きたいと捉えています。空きビル等で可能性を感じる場所は、検討してきましたが、新たに可能性が出てくれば取り上げていきたいと考えております。

応答 委員（十五条1項2号）

先ほど、KOMのお話しが出ましたが、再開発事業で周辺も含めた地権者の同意に、大滝タウンマネージャーが交渉中、折衝中であり、話し合いを進めているという段階です。

丸井今井の件ですが、当然、再開発計画の一環として取り組みたいと思っております。ただ、現状では、確かな確認事項とは言えませんが、建物所有者のリフレックスと連絡が取れないという状況にあります。

丸井今井跡も含めて、北大通の再開発をやっていきたいと思っておりますので、この辺の取り組みの中断はしていますが、これからも取り組んでいく考えであります。確実な情報を持っていない中での報告ですので、申し訳ないのですが、途中経過ということで報告させていただきます。

議長

その他、全体を通してご意見ご質問がございませんか。

それでは、全ての案件は終了しましたので、これで議事を終了致します。ご協力ありがとうございました。

事務局

それでは、第2回釧路市中心市街地活性化協議会を終了致します。

以上により、終了閉会。